



AnyConnect Secure Mobility Client リリース 4.4 の機能、ライセンス、および OS

このマニュアルでは、AnyConnect Release 4.4 の機能、ライセンス要件、および AnyConnect 機能がサポートするエンドポイントオペレーティングシステムについて説明します。

サポートされるオペレーティングシステム

AnyConnect Secure Mobility Client 4.4 は、次のオペレーティングシステムをサポートします。

オペレーティングシステム	バージョン
Windows	Windows 10 および 10 RS1、RS2 x86(32 ビット)および x64(64 ビット) Windows 8.1 x86(32 ビット)および x64(64 ビット) Windows 8 x86(32 ビット)および x64(64 ビット) Windows 7 SP1 x86(32 ビット)および x64(64 ビット)
Mac	Mac OS X 10.10、10.11、および 10.12*
Linux	Red Hat 6 および 7(64 ビット) Ubuntu 12.04 (LTS)、14.04 (LTS)、および 16.04 (LTS) (すべて 64 ビット)

* Mac OS X 10.12 では、AnyConnect リリース 4.3.3086 および 4.2.6014 リリース以降が必要です。

(注) 上記にリストされている以外のバージョンでも機能する可能性があります、シスコでは、上記以外のバージョンでは完全テストを実施していません。

(注) シスコでは、現在 Windows XP 用の AnyConnect リリースをサポートしていません。

OS の要件およびサポート ノートについては、『[Release notes for Cisco AnyConnect Secure Mobility Client](#)』を参照してください。ライセンス契約条件については、『[Supplemental End User Agreement \(SEULA\)](#)』を参照してください。発注の詳細と各種ライセンスに特有の契約条件については、『[Cisco AnyConnect Ordering Guide](#)』を参照してください。

AnyConnect モジュールおよび機能に適用されるライセンス情報およびオペレーティングシステムの制限については、下記の機能マトリクスを参照してください。

AnyConnect 4.3 (およびそれ以降) は Visual Studio (VS) 2015 ビルド環境に移行しており、そのネットワーク アクセス マネージャ モジュールが機能するためには VS 再頒布可能ファイルが必要です。これらのファイルは、インストールパッケージの一部としてインストールされます。msi ファイルを使用して、4.3 (またはそれ以降) にネットワーク アクセス マネージャ モジュールをアップグレードできますが、最初に AnyConnect セキュア モビリティ クライアントをアップグレードし、リリース 4.3 (またはそれ以降) を実行する必要があります。

また、AnyConnect Umbrella ローミング セキュリティ モジュールの追加には、Microsoft .NET 4.0 が必要です。

ライセンス オプション

AnyConnect セキュア モビリティ クライアント 4.4 を使用するには、AnyConnect Plus ライセンスまたは AnyConnect Apex ライセンスを購入する必要があります。必要なライセンスは、使用する予定の AnyConnect VPN Client および Secure Mobility の機能と、サポートするセッションの数によって異なります。これらのユーザベースのライセンスには、一般的な BYOD のトレンドに合わせたサポートとソフトウェア更新へのアクセスが含まれます。

AnyConnect 4.4 ライセンスは Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンス (ASA)、サービス統合型 ルータ (ISR)、クラウド サービス ルータ (CSR)、および Aggregated Services Router (ASR) と、Identity Services Engine (ISE)、クラウド Web セキュリティ (CWS)、および Web セキュリティ アプライアンス (WSA) などのその他の非 VPN ヘッドエンドで使用されます。ヘッドエンドに関係なく一貫したモデルが使用されるため、ヘッドエンドの移行が発生した場合も影響はありません。

導入には次の AnyConnect ライセンスが 1 つまたは複数必要になる場合があります。

ライセンス	説明
AnyConnect Plus	PC やモバイル プラットフォーム (AnyConnect および標準ベースの IPsec IKEv2 ソフトウェア クライアント) の VPN 機能、FIPS、基本的なエンドポイント コンテキスト コレクション、802.1x Windows サプリカント、および Web セキュリティ SSL VPN などの基本的な AnyConnect 機能をサポートします。Plus ライセンスは、以前に AnyConnect Essentials ライセンスで提供されていた環境と、ISE ポスチャ、ネットワーク アクセス マネージャ、または Web セキュリティ モジュールのユーザに最適です。
AnyConnect Apex	クライアントレス VPN、VPN ポスチャ エージェント、統一されたポスチャ エージェント、次世代暗号化/Suite B、SAML、すべての Plus サービスと Flex ライセンスなどの高度な機能に加えて、すべての基本的な AnyConnect Plus 機能もサポートします。Apex ライセンスは、以前に AnyConnect Premium、Shared、Flex、および Advanced Endpoint Assessment ライセンスで提供されていた環境に最適です。
VPN のみ(永久)	PC およびモバイル プラットフォームのための VPN 機能、ASA でのクライアントレス (ブラウザベース) VPN ターミネーション、ASA にともなう VPN のみのコンプライアンスおよびポスチャ エージェント、FIPS コンプライアンス、ならびに AnyConnect およびサードパーティ IKEv2 VPN クライアントでの次世代暗号化 (Suite B) をサポートします。VPN のみのライセンスは、AnyConnect をリモート アクセス VPN サービスのみに使用する必要があるものの、ユーザの総数が多かたり予測不能であったりする環境に最適です。AnyConnect のその他の機能またはサービス (Web セキュリティ モジュール、Cisco Umbrella ローミング、ISE ポスチャ、ネットワーク 可視性モジュール、またはネットワーク アクセス マネージャなど) は、このライセンスでは使用できません。

AnyConnect Plus および Apex ライセンス

Cisco Commerce Workspace Web サイトから、サービス階層 (Apex または Plus) と期間 (1、3、または 5 年) を選択します。必要なライセンスの数は、AnyConnect を使用する一意のユーザまたは許可されたユーザの数に基づきます。AnyConnect 4.4 のライセンスは同時接続に基づいて付与されるものではありません。同じ環境に Apex ライセンスと Plus ライセンスを混在させることができ、ユーザごとに必要なライセンスの数は 1 つのみです。

AnyConnect 4.4 のライセンスをお持ちのお客様は、以前のリリースの AnyConnect もご利用になれます。

機能マトリクス

AnyConnect 4.4 のモジュールおよび機能と、最小リリース要件、ライセンス要件、およびサポートされるオペレーティングシステムを次の項に示します。

- AnyConnect の導入および設定
- AnyConnect のコア VPN クライアント
 - コア機能
 - 接続機能および切断機能
 - 認証および暗号化機能
 - インターフェイス
- AnyConnect ネットワーク アクセス マネージャ
- AnyConnect Secure Mobility のモジュール
 - ホストスキャンおよびポスチャ アセスメント
 - ISE ポスチャ
- カスタマー エクスペリエンスのフィードバック
 - カスタマー エクスペリエンスのフィードバック
 - Diag×stic and Reporting Tool (DART)
- AMP イネーブラ
- ネットワーク可視性モジュール
- Umbrella ローミングセキュリティ モジュール

AnyConnect の導入および設定

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
遅延アップグレード	ASA 9.0 ASDM 7.0	Plus	○	○	○
Windows サービスのロックダウン	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	○	×	×
ポリシー、ソフトウェア、プロファイル ロックの更新	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	○	○	○
自動更新	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
Web 起動 (32 ビット ブラウザのみ)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
事前展開	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
クライアントプロファイルの自動更新	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	○	○	○
AnyConnect プロファイルエディタ	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Plus	○	○	○
ユーザ制御可能な機能	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×

AnyConnect のコア VPN クライアント

コア機能

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
SSL (TLS および DTLS) (アプライアンスごとの VPN を含む)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
TLS 圧縮	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
DTLS の TLS へのフォールバック	ASA 8.4.2.8 ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
IPsec/IKEv2	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Plus	○	○	○
スプリット トンネリング	ASA 8.0(x) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
スプリット DNS	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
ブラウザ プロキシの無視	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
Proxy Auto Config (PAC) ファイルの生成	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×
Internet Explorer のタブのロック	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×
最適ゲートウェイ選択	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
Global Site Selector (GSS) の互換性	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	○	○	○

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
ローカル LAN へのアクセス	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
同期化のためのクライアント ファイアウォールルールによるテザードバイスのアクセス	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
クライアント ファイアウォールルールによるローカルプリンタのアクセス	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
IPv6	ASA 9.0 ASDM 7.0	Plus	○	○	×
さらなる IPv6 の実装	ASA 9.7.1 ASDM 7.7.1	Plus	○	○	○

接続機能および切断機能

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
クライアントレス接続と AnyConnect 接続の同時使用	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Apex	○	○	○
Start Before Logon (SBL)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×
接続時および切断時のスクリプト実行	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
接続時の最小化	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
起動時の自動接続	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
自動再接続(システムの一時停止で切断、システムの再開で再接続)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
リモート ユーザ VPN 確立(許可または拒否)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×
ログオン実行(別のユーザがログインすると、VPN セッションを終了)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
VPN セッションの維持 (ユーザがログオフし、その後このユーザまたは別のユーザがログインした場合)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×
Trusted Network Detection (TND)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
常時オン (ネットワークにアクセスするには、VPN を接続する必要がある)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
DAP による常時オン除外	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
接続障害ポリシー (VPN 接続に障害が発生した場合、インターネットアクセスを許可または不許可)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×
キャプティブ ポータルの検出	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
キャプティブ ポータルの修復	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	×

認証および暗号化機能

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
証明書のみの認証	ASA 8.0(4)	Plus	○	○	○
RSA SecurID/SoftID の統合	ASDM 6.3(1)	Plus	○	×	×
スマートカードのサポート		Plus	○	○	×
SCEP (マシン ID を使用する場合はポストチャモジュールが必要)		Plus	○	○	×
証明書の一覧表示および選択		Plus	○	×	×
FIPS		Plus	○	○	○

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
IPsec IKEv2 の SHA-2 (デジタル署名、整合性、および PRF)	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	○	○	○
強力な暗号化 (AES-256 およびトリプル DES 168)		Plus	○	○	○
NSA Suite-B (IPsec のみ)	ASA 9.0 ASDM 7.0	Apex	○	○	○
CRL チェックの有効化	適用対象外	Apex	○	×	×
SAML 2.0 SSO	ASA 9.7.1 ASDM 7.7.1	Apex または VPN のみ	○	○	○
複数の証明書の認証	ASA 9.7.1 ASDM 7.7.1	Plus、Apex、または VPN のみ	○	○	○

インターフェイス

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
GUI	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
コマンドライン			○	○	○
API			○	○	○
Microsoft コンポーネントオブジェクトモジュール (COM)			○	×	×
ユーザ メッセージのローカリゼーション			○	○	×
カスタム MSI トランスフォーム			○	×	×
ユーザ定義リソースファイル			○	○	×
クライアント ヘルプ	ASA 9.0 ASDM 7.0		○	○	○

AnyConnect ネットワーク アクセス マネージャ

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
コア	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Plus	○	×	×
IEEE 802.3 の有線サ ポート			○		
IEEE 802.11 の無線サ ポート			○		
事前ログオンおよびシ ングル サインオン認証			○		
IEEE 802.1X			○		
IEEE 802.1AE MACsec			○		
EAP メソッド			○		
FIPS 140-2 レベル 1			○		
モバイルブロードバン ドのサポート	ASA 8.4(1) ASDM 7.0		○		
IPv6	ASA 9.0		○		
NGE および NSA Suite-B	ASDM 7.0		○		

AnyConnect Secure Mobility のモジュール

ホストスキャンおよびポスチャ アセスメント

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセ ンス	Windows	Mac	Linux
エンドポイントアセス メント	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Apex	○	○	○
エンドポイント修復		Apex	○	○	○
検疫 (Quarantine)		Apex	○	○	○
検疫のステータスおよ び中止メッセージ	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Apex	○	○	○
ホストスキャンパッ ケージの更新	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Apex	○	○	○
ホストエミュレーショ ン検出		Apex	○	×	×
OPSWAT v4	ASA 9.7(1) ASDM 7.7(1)	Apex	○	○	○

ISE ポスチャ

機能	最低限の AnyConnect リリース	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
認可変更 (CoA)	4.0	ASA 9.2.1 ASDM 7.2.1	1.4	Plus	○	○	○
ISE ポスチャ プロファイル エディタ	4.0	ASA 9.2.1 ASDM 7.2.1	適用対象外	Apex	○	○	○
AC Identity Extensions (ACIDex)	4.0	適用対象外	1.4	Plus	○	○	○
ISE ポスチャ モジュール	4.0	適用対象外	1.4	Apex	○	○	×
USB 大容量ストレージ デバイス (v4 のみ) の検出	4.3	適用対象外	2.1	Apex	○	×	×
OPSWAT v4	4.3	適用対象外	2.1	Apex	○	○	×
ポスチャのステルス エージェント	4.4	適用対象外	2.2	Apex	○	○	×
エンドポイントの継続的モニタリング	4.4	適用対象外	2.2	Apex	○	○	×
次世代のプロビジョニングおよびディスク バリ	4.4	適用対象外	2.2	Apex	○	○	×
アプリケーションの強制終了およびアンインストール機能	4.4	適用対象外	2.2	Apex	○	○	×

Web セキュリティ

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
コア	ASA 8.4(1)	Plus	○	○	×
Cloud-Hosted 設定	ASDM 6.4(1)		○		
セキュアな Trusted Network Detection	ASA 8.4(1) ASDM 7.0				
動的設定要素					
フェール クローズ/ フェール オープン ポリシー					

AMP イネーブラ

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
AMP イネーブラ	ASDM 7.4.2 ASA 9.4.1	ISE 1.4	Plus	○	○	×

ネットワーク可視性モジュール

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
ネットワーク可視性モジュール	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
データ送信レートへの調整	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
NVM タイマーのカスタマイズ	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
データ収集のブロードキャストおよびマルチキャストオプション	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
匿名プロファイルの作成	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
より広範囲なデータ収集とハッシュによる匿名化	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
コンテナとしての Java のサポート	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
カスタマイズするキャッシュの設定	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○
定期的なフローレポート	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	○	○	○

Umbrella ローミングセキュリティ モジュール

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
Umbrella ローミングセキュリティ モジュール	ASDM 7.6.2 ASA 9.4.1	ISE 1.3	Plus または Apex Umbrella のライセンスが必須	○	○	×

Umbrella のライセンスの詳細については、<https://www.opendns.com/enterprise-security/threat-enforcement/packages/> を参照してください。

レポート モジュールおよびトラブルシューティング モジュール

カスタマー エクスペリエンスのフィードバック

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
カスタマー エクスペリエンスのフィードバック	ASA 8.4(1) ASDM 7.0	Plus	○	○	×

Diag×stic and Reporting Tool (DART)

ログ タイプ	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
VPN	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	○	○	○
ネットワークアクセス マネージャ	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Apex	○	×	×
ポストチャ アセスメント			○	○	○
Web セキュリティ			○	○	×

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際アドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

